

<<表紙裏>>

1) 「磁気共鳴に関連する定数」で電子の $\gamma \sim -1.76086 \text{ rad s}^{-1} \text{ T}^{-1}$ に訂正

2) プロトンの磁気回転比の単位に rad を追加 $\text{s}^{-1} \text{ T}^{-1} \rightarrow \text{rad s}^{-1} \text{ T}^{-1}$

<<第1章>>

1) 演習問題 3) の問題文章で磁気回転比を $\gamma = 2.67522 \times 10^8 \text{ rad s}^{-1} \text{ T}^{-1}$ 、プランク定数を $\hbar = 1.05459 \times 10^{-34} \text{ Js}$ に変更

<<第2章>>

1) P13 欄外の2番目の注を「演習問題2で式(2.3), (2.4)から式(2.1), (2.2)を導く。」に訂正

2) 演習問題2)の問題文を以下に変更する.

Bloch 方程式 (式(2.3)) と式(2.4)から式(2.1), (2.2)を導け. ただし, 磁化の初期値は $M_X(t=0) = M_0, M_Y(t=0) = 0, M_Z(t=0) = 0$ とする.

<<第5章>>

★ P60 下から3行目

誤: ダイソン T はの time-ordering

正: T はダイソンの time-ordering

<<第6章>>

★ P78 欄外の注

誤: 線幅 $\sim 2/(\pi T_2)$

正: 線幅 $\sim 1/(\pi T_2)$

★ P83 問題文の7行目

誤: Y 磁化として観測の大きさは

正: Y 磁化として観測される磁化の大きさは

<<第10章>>

★ P135 本文 1 2 行目

誤 : $t_s \sim t_w \sim \tau_c$

正 : $t_s \sim \tau_c$

<<第 1 1 章>>

★ 欄外注 : オーバーハウザー先生が 12/11 ご逝去されたのに伴い

誤 : Overhauser (1925 -)

正 : Overhauser (1925 - 2011)

<<第 1 2 章>>

★ P195 : 式 (12.12) : 分子の最後の項 $1/2$ は 1

誤 : $C_I = \frac{N\gamma_I^2 \hbar^2 I(I+1/2)}{3k}$

正 : $C_I = \frac{N\gamma_I^2 \hbar^2 I(I+1)}{3k}$